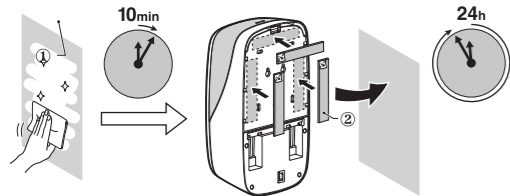


2.本体の取り付け

■両面テープで固定する場合

- ①アルコールシートで、製品背面及び固定する壁の埃、汚れ、油分をきれいに拭き取ります。
- ②10分以上乾かします。
- ③両面テープの片方の剥離紙をはがします。
- ④製品背面に両面テープを貼り付けます。
- ⑤もう一方の剥離紙をはがします。
- ⑥製品を壁に強く押し付けます。
※10秒以上押し付けてください。

24時間以上おいてから、電池と薬液ボトルを取り付けてください。

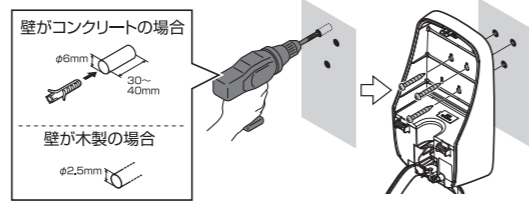


注意

寒冷地では両面テープの貼り付け力が十分に発揮しない場合があります。室内を常温まで温めるなどにより、両面テープ、本体および貼り付ける面が常温まで温まったことを確認してから行ってください。

■ねじで固定する場合

- ①カバーを開けます (P5参照)。
- ②本体背面の取り付け穴 (3カ所) に合わせて、壁に穴をあけます。
- ③ネジで固定します。
- ④カバーを閉めます。



注意

- 穴を開ける場所に、配管、配線が通っていないことを確認してください。
- 切り粉はきれいに取り除いてください。

壁がコンクリートの場合

- ①壁にφ6mmの穴 (プラグが埋まる深さ) をあけます。
- ②穴にプラグ (3カ所) を打ち込み、タッピンねじ (3カ所) で固定します。

壁が木製の場合

- ①壁にφ2.5mmの案内穴 (3カ所) をあけます。
- ②タッピンねじ (3カ所) で固定します。

石膏ボードなど、壁の強度が弱い場合

- ①補強材で補強します。
- ②タッピンねじ、またはボードに適したねじで固定します。

電池の装着

単2アルカリ乾電池以外は装着しないでください。
また、最良の状態で使用いただくために、新しい乾電池を装着してください。

注意

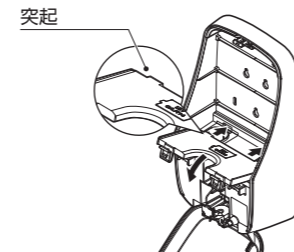
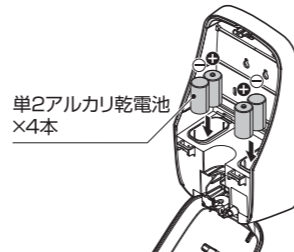
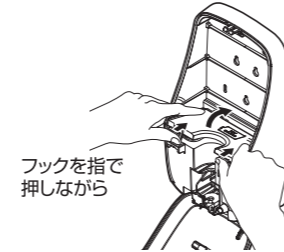
単2アルカリ乾電池は付属していません。別途お買い求めください。

- ①カバーを開けます (P5参照)。
- ②フックを指で押しながら、電池ボックスのフタを開けます。
- ③+-の向きに注意して電池を装着します。

注意 電池の使用上の注意

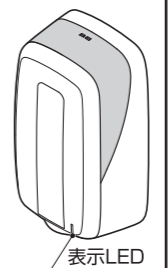
- 使い切ったとき、長期間使用しないときは、電池を取り外してください。
- 新しい電池と使用した電池、または種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池の注意書きをよくお読みください。

- ④電池ボックスのフタの突起を奥の穴に差し込み、「カチッ」と手応えがあるまで押し込みます。
- ⑤カバーを閉めます。



表示LEDの説明

表示LED	説明
緑色点灯	“吐出時” 薬液を吐出するときに点灯します。
緑色点滅	“電池切れ予告” 電池の残量が少ないことをお知らせしています。
赤色点滅	“電池切れ” 電池の残量がないことをお知らせしています。 新しい電池と交換してください。
緑 / 赤色交互点滅	“センサー異常” 汚れや障害物、周囲の光などを検知し続け、動作しません。原因を解消してください (P17「故障かな?と思ったら」参照)。



薬液の補充

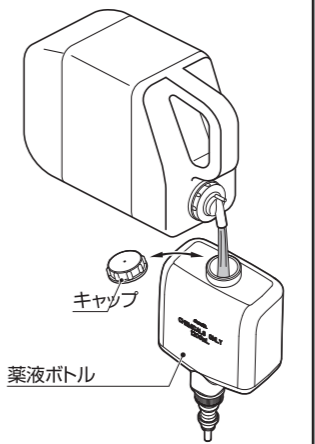
注意

薬液、薬液ボトルは付属していません。別途お買い求めください。

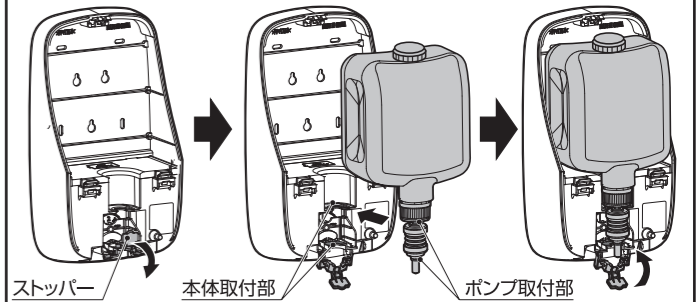
- ①キャップを開けます。
- ②薬液ボトルに薬液を補充します。
- ③キャップを閉めます。

注意

- 薬液が漏れるため、補充した薬液ボトルは衰かして置かないでください。
- 薬液ボトルを製品に装着した状態で薬液を補充しないでください。
故障の原因になります。



薬液ボトルの装着

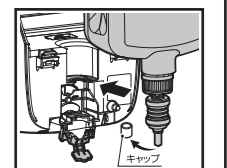


注意

- 石けん液 (リキッド)、手指消毒剤 (ジェル) を装着する場合は、装着の前に、設定を変更する必要があります (P6参照)。
- 薬液ボトルは確実に装着してください。
取り付けに不備があると、薬液が正常に吐出されません。

- ①カバーを開けます (P5参照)。
- ②ストッパーを開けます。

薬液ボトル交換時は、必ずストッパーを開けてから薬液ボトルを取り外してください。製品や薬液ボトルが破損する恐れがあります。



- ③薬液ボトルからキャップを取り外します。
- ④“ポンプ取付部”が“本体取付部”と合うようにポンプを取り付けます。前カバーを閉める前に、必ずストッパーが閉まっていることを確認してください。

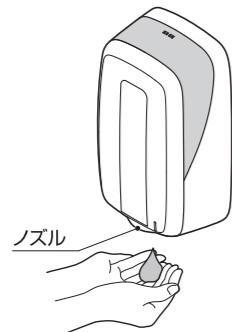
ストッパーが開いた状態で前カバーを閉めるとストッパーが破損する恐れがあります。

薬液の吐出

ノズルの下に手のひらを差し出します。
→ノズルから薬液を吐出します。

注意

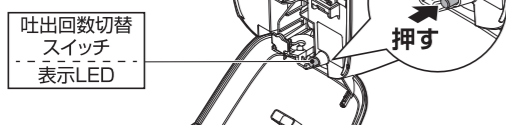
- 新しい薬液ボトルは、装着した直後はノズルから薬液を吐出しません。
薬液を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- カバーを閉めたあと、3秒間は安全のため作動しないように設定しています。
- 薬液については、薬液に表記されている「使用上の注意」などをよく読んでから使用してください。



吐出回数の変更

カバーを開けた状態で、吐出回数切替スイッチを押すたびに、吐出回数が切り替わります。

表示LED	吐出回数	動作説明
緑色点灯	1回	手を差し出すと1回吐出
赤色点灯	2回	手を差し出すと2回吐出
消灯	吐出しない	手を差し出しても、薬液を吐出しません



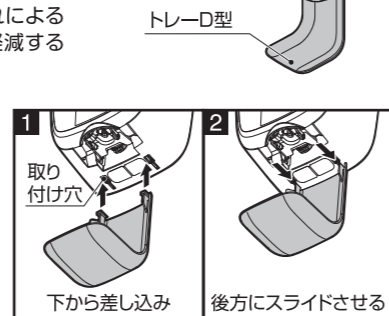
注意

トレイは付属していません。
トレイD型 (別売オプション品) を別途お買い求めください。
トレイの取り付け/取り外しは、電池を抜き電源を切るか、吐出回数を変更して薬液が吐出しない状態で行ってください。

■取り付け

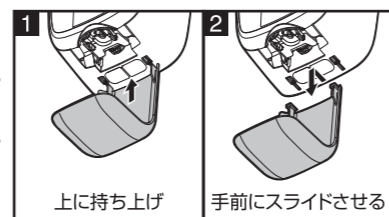
トレイを取り付けると、液垂れによる設置面や床面の変色などを軽減することができます。

- ①本体下面の取り付け穴に、トレイを差し込みます。
- ②後方にスライドさせて固定します。



■取り外し

- ①トレイを上を持ち上げます。
- ②手前にスライドさせて、取り付け穴から取り外します。



■トレイの清掃について

トレイが汚れていたり、薬液や水が溜まっていたりすると、不衛生なほかだけでなく、本製品の誤作動の原因になります。本製品を末永く、安心してお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。

注意

トレイに溜まった消毒液を廃棄する際は、火気に注意してください。

本体の清掃

本製品を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。
お手入れのときは、必ず電池を抜いて電源が切れていることを確認してください。

汚れは乾いた布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。
そのあと、水で濡らしてよく絞った布で洗剤を拭き取り、乾いた布で拭いてください。

注意

- 柔らかい布を使用してください。
- 化学雑巾を使用するときは、その注意書きに従ってください。
- 次のものは使わないでください。
シンナー、ベンジン、アルコール、石油、粉石鹸、磨き粉、中性洗剤以外の洗剤類、熱湯、酸、アルカリ、たわしなど

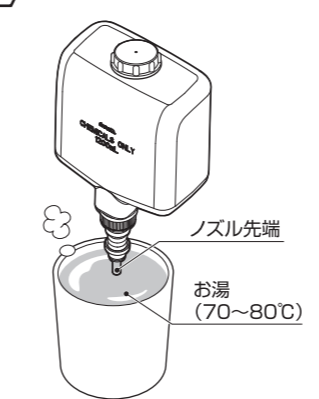
ノズルの清掃

ノズル先端に薬液やゴミが固着すると、吐出が正常に行われません。
以下の手順でノズルの清掃を行ってください。

- ①70～80℃のお湯に、約2分間ノズル先端を浸します。
- ②吐出状態を確認します。

注意

- 吐出穴に針金などを差し込まないでください。故障の原因になります。
- お湯を扱う時は、やけどに注意してください。
- 確認後、吐出状態が改善されないときは、薬液ボトルを交換してください。



お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご相談いただく前に、次の点検を行ってください。

症状	原因	対処方法	ページ
し 正 常 に 運 転	カバーが開いている	カバーを確実に閉める	5
	電池切れ (表示LED赤色点滅)	新しい電池に交換する	11
	電池の向きが正しくない	正しい向きで電池を入れる	11
	センサー異常 (表示LED緑/赤色交互点滅)	センサー部分を清掃する	4,16
し 薬 液 を 吐 き 出	汚れや障害物、周囲の光などを検知し続けている	障害物を取り除く 設置場所、方向を変える トレイを清掃する	8 8 15
	薬液切れ	新しい薬液に交換する	12,13
	薬液ボトルが正しく装着されていない	薬液ボトルを正しく装着する	13
	吐出しない状態になっている (LED消灯)	吐出回数を変更する	14
	ノズルが目詰まりしている	ノズルを清掃する	16

上記の点検を行っても直らないときは、ご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。

仕様

項目	内容
名称	ノータッチ式デイスペンサー
型式	UD-1600
外形寸法	W154 x D100 x H287 mm (小数点以下切り上げ)
主な材質	ケース: ABS、スライド部品: POM
製品質量	約 785g (梱包、付属品、電池、薬液は除く)
電源	単2アルカリ乾電池 × 4本
使用環境温度	5 ~ 40℃ (使用する薬液の注意事項にも注意すること)
使用環境湿度	20 ~ 80% (結露なきこと)
使用薬液	当社指定の薬液
容量	1,200mL
吐出量	石けん液・リキッド: 約 1mL / 回
	手指消毒剤・ジェル: 約 1.2mL / 回、スプレー: 約 1.5mL / 回

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

保証について

- 裏表紙に保証書が付いています。
保証書の内容をご確認いただき必要事項をご記入のうえ、大切に保管してください。

- 保証期間はご購入の日から1年間です。
なお、保証期間中でも無償保証できないことがありますので、保証書をよくお読みください。

- 保証期間経過後の対応については、お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

アフターサービスについて

- アフターサービスでお困りの場合は
アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
※故障の場合は“ご購入日”“本製品の型式”“できるだけ詳しい故障状態”をお知らせください。

●転居されるときは

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。
ご転居先での販売店または最寄りの当社サービス拠点を紹介させていただきます。